

交通広告効果指標の用語説明

1	3線群	京浜東北線群:京浜東北線・根岸線、横浜線、鶴見線、南武線、相模線、埼京線・川越線(大宮・川越間)、八高線(八王子・高麗川間)、りんかい線 山手線群:山手線、常磐線、横須賀線・総武線快速、成田線(我孫子・成田間)、つくばエクスプレス 中央線群:中央線快速、中央総武線各駅停車、青梅線、五日市線、武蔵野線、京葉線
2	首都圏全線	3線群、東海道線／宇都宮線・高崎線／湘南新宿ライン／上野東京ライン ※伊東線含む ※常磐線除く
3	累積乗車率	一定期間中(広告掲出期間)に、当該路線を1回以上乗車した人数を、母数で割った比率
4	平均乗車回数	一定期間中(広告掲出期間)に、当該路線を乗車した人の総乗車回数を、当該路線を1回以上乗車した人数で割った比率
5	延べ乗車率	一定期間中(広告掲出期間)に、当該路線に乗車した人の延べ乗車人数の比率:累積乗車率×平均乗車回数
6	平均乗車時間	当該路線に、乗車した人たちの1日の総乗車時間を、総乗車回数で割った時間
7	路線流入	他路線から、当該路線に乗車してきた人数を、当該路線乗車人数で割った比率
8	路線流出	当該路線から、他路線に乗車する人数を、当該路線乗車人数で割った比率
9	累積利用率	一定期間中(広告掲出期間)に、当該駅を1回以上利用した人数を、母数で割った比率
10	平均利用回数	一定期間中(広告掲出期間)に、当該駅を利用した人の総利用回数を、当該駅を1回以上利用した人数で割った比率
11	延べ利用率	一定期間中(広告掲出期間)に、当該駅を利用した人の延べ利用人数の比率:累積利用率×平均利用回数

注)3～11までの母数は首都圏70km圏生活者

調査概要

① 「jeki 移動者調査 2016」

調査エリア	首都圏70km圏
調査方法	インターネット調査
抽出法	層化一段抽出
調査時期	2016年5月～6月
調査対象者	12歳(中学生)から69歳までの男女個人
有効サンプル数	20,516

② 「JR 交通広告認知度調査」

調査エリア	首都圏主要駅
調査方法	調査員による面接聴取法
抽出法	タイムサンプリング
調査時期	1995年6月～2013年11月
調査対象者	15歳(高校生)以上の男女個人
有効サンプル数	P68～75をご覧ください

③ 「展開事例調査」

調査方法	
調査時期	
調査対象者	P10～12をご覧ください
有効サンプル数	

④ 「JR 主要駅改札口別利用実態調査 2017」

調査エリア	1都3県(東京、神奈川、埼玉、千葉)
調査方法	インターネット調査
調査時期	2017年12月
調査対象者	15～64歳のJR当該駅利用者
有効サンプル数	10,000